

御成門小学校

編集発行 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-2-4

TEL : 03-3431-2766 FAX : 03-3431-0727 HP : http://onarimon-es.minato-kyo.ed.jp/

開校30周年記念式典、もう一つの記念の会を終えて 校長 和田 京子

11月20日(土)に開校30周年記念式典を挙行政いたしました。港区長 武井 雅昭様をはじめ、港区教育委員会の皆様、港区議会の皆様、地域の皆様、学校関係者や教育活動にご協力いただいている皆様にご出席いただきました。皆様には心より感謝申し上げます。

式典は2部構成で行い、第2部では子供たちによるお祝いのアトラクションを行いました。5年生が「ソーラン節」、6年生が群読「ヒカレ」、そして太鼓クラブが和太鼓の演奏を披露しました。それぞれの一生懸命な発表に、ご来賓の皆様からお褒めの言葉をいただきました。

式典は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の観点に立ち、縮小して、時間も短縮して行いました。そこで、式典後、式典におおきでできなかった地域の方々にお越しいただき、もう一つの記念の会を開催しました。その会で、ボルダリング設備の設置にご支援いただきました地域の皆様にお礼をお伝えしました。

PTA 役員の皆様には、事前の準備をはじめ、当時の受付やもうひとつの記念の会への参加等、ご協力いただきました。皆様、本当にありがとうございました。

〈校長式辞〉

小春日和の穏やかな、暖かい日差しが、今日の日を祝ってくれています。

本日、港区長 武井 雅昭様をはじめ、たくさんのご来賓の皆様をお迎えして、「御成門小学校開校30周年の記念式典」を挙行政できますことを大変嬉しく思います。

本校は、平成3年4月に開校し、本年度、開校30周年を迎えることができました。これもひとえに、これまで本校の発展にご尽力いただきました多くの皆様のおかげであると、心より感謝申し上げます。

さて、児童の皆さん、御成門小学校は、5つの学校が一つになって誕生した学校であることは、すでに知っていることですね。5つとは、桜田小学校、桜小学校、鞆給小学校、桜川小学校、神明小学校です。御成門小学校は誕生して30年ですが、5つの小学校の時代を併せて考えると、150年を超える歴史になります。

およそ5万5千。この数は、何の数であるか分かりますか。この数は5つの小学校の卒業生を合わせた人数です。御成門小学校の卒業生は、1333名です。そこに、教育に携わった校長先生はじめ 先生や主事の皆さん、学

校を支援し、協力をしてくださった保護者や地域の方々を加えると、それはもう数え切れないほどたくさんの方が築いてきた輝かしい伝統を、私たちは受け継いでいると言えるでしょう。そのことをしっかりと受け止めて、私たちは、誇りに満ちた新たな歴史を刻んでいく役目を担っていることを、今日、改めて心に刻み、歩んでいきましょう。皆さんが、この記念式典に臨むに当たり、式典で表したい姿や気持ちについて話し合ったときのことで、皆さんの中から「責任」という言葉が聞かれました。皆さんが、「今、ここに、自分の役目がある」ということをしっかりと考えていることが伝わってきました。そのことを、私は、たいへん嬉しく思いました。

本校の校歌を作るに当たっては、開校当時の子供たちや保護者の方々から「校歌にのせたいことば」を募集したそうです。そして、そのことばに込められた願いを基に、初代校長の峯岸 守雄先生が作詞されました。本校の校歌には、統合されたそれぞれの小学校の長い歴史と伝統を受け継ぎ、新たな出発への夢と希望があふれています。そして、誇りに満ちた新たな歴史を刻んでいこうという強い意志も伝わってきます。

校歌の一節に、「いつも元気で 胸を張り」「いつもなかよく よく学び」とあります。御成門小学校の子供たちには、このように育てほしいという願いが込められた一節です。私なりに、この歌詞の願いを別の言葉で表現してみました。「いつも元気で 胸を張り」は、「自分のよさや頑張り」に自信をもって、さらに自分を高めていこう」です。そして、「いつもなかよく よく学び」は、「お互いのよさや違いを認め合い、優しさと思いやりをもって学んでいこう」です。

これからは、御成門小学校で出会った仲間と共に、自分のよさや頑張り」に自信をもって、さらに自分を高めてください。また、友達とお互いのよさや違いを認め合って、優しさと思いやりをもってさらに学んでください。それが、皆さんのこの先の未来を生きぬくためにも必要なことであると、私は思います。そして、皆さんのさらなる成長が、本校のさらなる伝統を築いていくことになるのです。


本校にとって、とても大切な校歌ですが、これまで新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により歌うことができませんでした。このお祝いの席で歌うことができるようになり、本当に嬉しく思います。さあ、今日は、皆さんの頑張り、温かく見守り、支えてくださっている多くの方々への感謝の気持ちと、自分のさらなる成長を目指す気持ちを込めて歌いましょう。

結びになりますが、本日ご臨席賜りましたご来賓の皆様、これまで本校を支えてくださった全ての皆様には、重ねてお礼を申し上げますとともに、今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます、式辞といたします。



丸数字は学年です。
SCはスクールカウンセラー来校日です。

12月の予定

月	火	水	木	金	土	日
		1 水曜時程 教職員定時退勤日	2 算数タイム 安全指導 箱根移動教室 事前健診⑥	3 個人面談終 箱根移動教室 振替休日⑥	4 箱根移動教室⑥	5 箱根移動 教室⑥
6 全校朝会 箱根移動教室 振替休日⑥	7 縦割り班活動 SC	8 水曜時程 パラリンピアン 講演会	9 算数タイム 委員会活動 避難訓練	10 縦割り班活動 SC	11 土曜授業日 保護者会 音楽会⑥ 教育アンケート締切	12
13 全校朝会	14 SC	15 水曜時程	16 算数タイム クラブ活動 縦割り班活動	17 環境タイム SC	18 校庭開放	19
20 全校朝会 音楽会動画公開	21 SC	22 水曜時程	23 算数タイム 児童集会	24 終業式 給食終	25 	26
27 冬季休業始 音楽会動画公開	28 学校閉校始 ※1月5日まで	29	30	31		

12月の生活指導目標

身の回りの整理整頓をしよう

先月、学校生活について、今見直して欲しい6つのことについて全校朝会で話しました。その中の一つは、「授業の始まりには、必要な物を揃えておく」というものです。最近、前の授業や休み時間に使った物が机の上に散らかったまま、授業を始めようとする姿をとんでも多く見かけます。まず、使った物は片付けるべきところに片付け、その上で、必要な物を揃えて授業を始める習慣を身に付けさせたいと思います。物が散乱した中で、子供たちは集中して学習に取り組むことはできません。身の回りがすっきりすると、頭もすっきりします。どうぞ、ご家庭でも一緒に整理整頓に取り組んでいただくとともに、整理することの大切さをお話していただければと思います。(生活指導主任)

人権週間 ―「誰か」のことじゃないー

12月10日は「人権デー」です。世界人権宣言が採択された日です。様々な国でこの日を祝うとともに、人権を大切にしている行事が行われています。日本では、毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定めています。そして、この期間中、世界人権宣言の趣旨とその重要性を広く国民に呼びかけ、人が人として大切にされる社会の実現を目指しています。今年度の人権啓発キャッチコピーを「『誰か』のことじゃない」として、様々な活動が行われます。

11月は、「ふれあい月間(いじめ防止月間)」でした。各学級では「いじめが起きない、いじめを起さない学級」であるために、子供たちの話し合いにより「友達と仲良く過ごすための学級スローガン」もつくりました。今月は、各学級のスローガンを発表する場を設けます。「『誰か』のことじゃない」。子供たち一人一人が、そのスローガンに掲げたことを「自分のこと」としてしっかりと捉え、今「自分にできること」を日々の生活の中で継続して実行していけるように、引き続き指導していきます。

人権は、守られなければならないものです。しかし、私たちの身の周りには、そうでいていない様々な人権上の課題があります。例えば、「障害者の人権」「高齢者の人権」「外国人の人権」「インターネットによる人権侵害」などは、子供たちにとってはとても身近な課題でもあります。これらの課題についても、「『誰か』のことじゃない」と捉え、発達に応じて教科や領域の学習で取り上げて指導をしています。子供の人権感覚の基盤は、日々の生活の中で育てていると考えます。それは、子供は大人の言動をよく聞き、よく見ているということです。私たち大人が、常に人権感覚を磨くことに努めていくことを忘れたいと思います。(校長)

御成門コンサート

について



10月末の御成門コンサートは残念ながら行うことができませんでしたが、コンサートに向けて、頑張ってきた練習の成果を録画し、配信します。(詳細については、後日配布する手紙をご覧ください。)

配信前には、児童が招待状もお渡しする予定ですので、楽しみにお待ちいただければと思います。

(音楽担当)

